

## 岩手県企業短期経済観測調査結果（2014年9月）

- 調査対象企業は、岩手県内に本社を置く資本金2千万円以上の64社
- 回答率100%（回答数64社、うち製造業25社、非製造業39社）
- 回答期間 8月27日～9月30日

### 1. 業況判断指数（D.I.）

業況判断指数（全産業）は、前回調査（6月）対比で僅かな悪化を示したが、「良い」超幅自体は、引き続き高水準を維持している（前回20→今回18）。

— 2011年12月調査以来12期連続での「良い」超。

業種別にみると、製造業では、高水準の建設投資を映じて素材業種の業況感が好転しているものの、加工業種が、経常利益見通しの下方修正等を主因に「良い」超幅を縮小したことから、全体の「良い」超幅が縮小した。

非製造業については、一部業種で消費税率引き上げの影響等が引き続きみられる一方、震災復旧復興需要が寄与するかたちで建設業の業況感が大幅に好転したことから、前回調査並みの「良い」超幅となった。

先行きについては、製造業（素材業種）及び非製造業が足許並みの「良い」超幅を維持するなか、製造業（加工業種）が受注環境に対する慎重な見方もあって「悪い」超に転化したことから、全産業ベースでの「良い」超幅が縮小。

（「良い」－「悪い」）回答社数構成比、%ポイント、（ ）内は前回予測

	13/6月	9月	12月	14/3月	6月	9月	12月 (予測)
<b>製造業</b>	0	12	8	8	20	16( 8)	0
素材業種	0	0	15	15	15	29( 15)	29
加工業種	0	17	6	5	22	11( 6)	▲11
<b>非製造業</b>	20	26	32	30	21	20( 23)	21
建設	29	36	43	50	36	50( 36)	36
<b>全産業</b>	12	21	23	21	20	18( 17)	12

## 2. 売上高・経常利益（2014年度見通し）

2014年度売上高は、消費税率引き上げの影響等が引き続きみられる中、内外需要の取り込みや震災復旧復興需要等を背景に販売計画を上方修正する動きが比較的多くみられたことから、全産業ベースでは、ほぼ前年並みの販売計画となった。

2014年度経常利益は、製造業で高水準の前年度対比で大幅減益見通しとする先が一部にみられたことを主因に、全産業ベース1割方の前年割れとなった。

—— もっとも、製造業の多くの業種では、小幅ながら増益見通しとなっているほか、非製造業では、建設関連を中心に年度下期の増益を想定する先が相応にみられることから、前年を若干上回る収益見通しとなっている。

—— 前年同期比・%、( )内は前回調査比修正率・%

	2013年度(実績)		2014年度(見通し)					
	売上高	経常利益	売上高			経常利益		
			年度	上期	下期	年度	上期	下期
製造業	5.1	50.5	▲2.3 (1.7)	▲1.4 (2.1)	▲3.1 (1.3)	▲26.8 (▲6.2)	▲25.3 (8.4)	▲28.8 (▲20.7)
非製造業	11.3	9.5	0.4 (0.3)	1.5 (0.3)	▲0.5 (0.2)	3.0 (2.8)	▲24.5 (▲1.8)	25.7 (5.2)
全産業	8.9	26.6	▲0.6 (0.8)	0.3 (1.0)	▲1.5 (0.6)	▲11.8 (▲1.1)	▲24.9 (3.5)	1.6 (▲4.4)

## 3. 設備投資額（2014年度計画）

2014年度設備投資は、全産業ベースで前年度を上回る計画となっている。

製造業については、加工業種の一部先が大口の新製品対応投資等を実施しているほか、多くの業種で積極的な投資姿勢にあることから、前年を大幅に上回る投資計画となっている。また、非製造業でも、設備更新投資等を中心に下期計画を積み増す動きがみられることから、前年度比減少幅が大幅に縮小している。

(ソフトウェア投資を除くベース)

—— 同上

	2012年度(実績)	2013年度(実績)	2014年度(計画)		
			年度	上期	下期
製造業	9.1	▲31.5	35.5 (4.3)	39.4 (▲4.4)	31.2 (17.1)
非製造業	29.5	▲6.9	▲3.7 (10.7)	6.0 (▲0.3)	▲12.3 (25.4)
全産業	15.2	▲23.3	19.7 (6.3)	26.9 (▲3.1)	12.3 (19.8)

(参考1) 各種判断 D.I.の推移

—— 回答社数の構成比・%ポイント、( ) 内は前回予測

(1) 需給・在庫・価格判断 D.I. (全産業ベース)

		13/6月	9月	12月	14/3月	6月	9月	12月 (予測)
製商品・ サービス需給	「需要超」—「供給超」	▲ 8	▲ 4	▲ 5	▲ 6	0	▲ 3( 0)	▲ 7
製商品在庫	「過大超」—「不足超」	10	4	15	4	6	▲ 2( — )	—
仕入価格	「上昇」—「下落」	30	44	41	42	37	27( 32)	34
販売価格		0	14	5	8	12	▲ 6(▲ 4)	8

(2) 生産・営業用設備判断 D.I. (「過剰」—「不足」)

	13/6月	9月	12月	14/3月	6月	9月	12月 (予測)
製 造 業	0	0	4	▲ 4	4	▲ 4( 0)	0
非 製 造 業	▲ 5	▲ 15	▲ 13	▲ 7	▲ 5	5(▲ 10)	▲ 5
全 産 業	▲ 3	▲ 9	▲ 6	▲ 6	▲ 1	1(▲ 6)	▲ 3

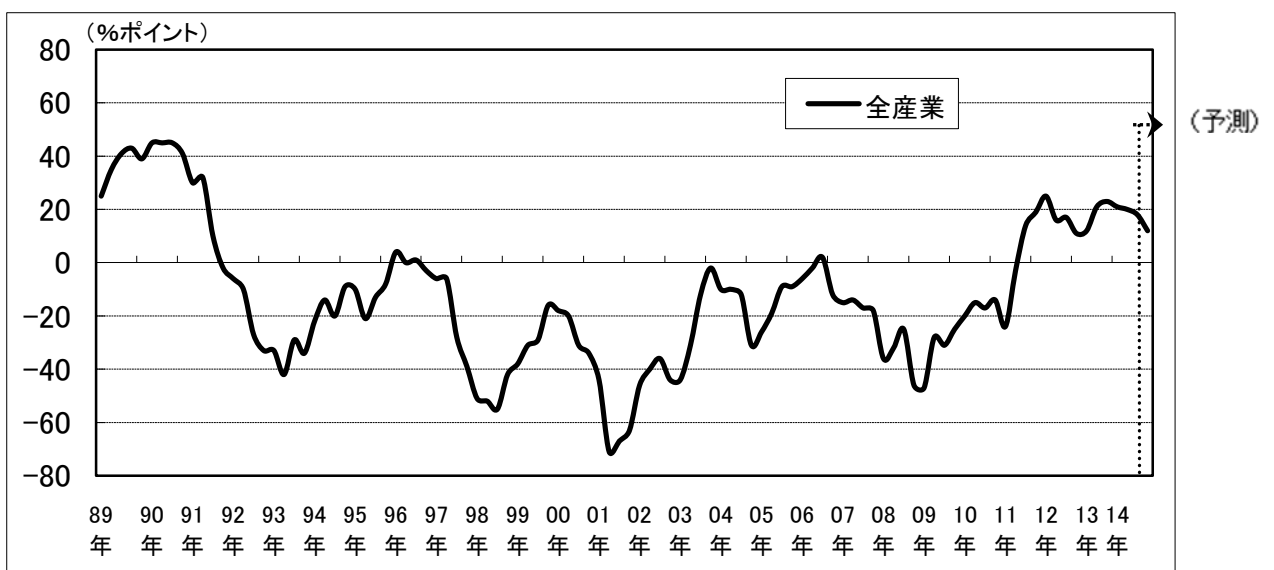
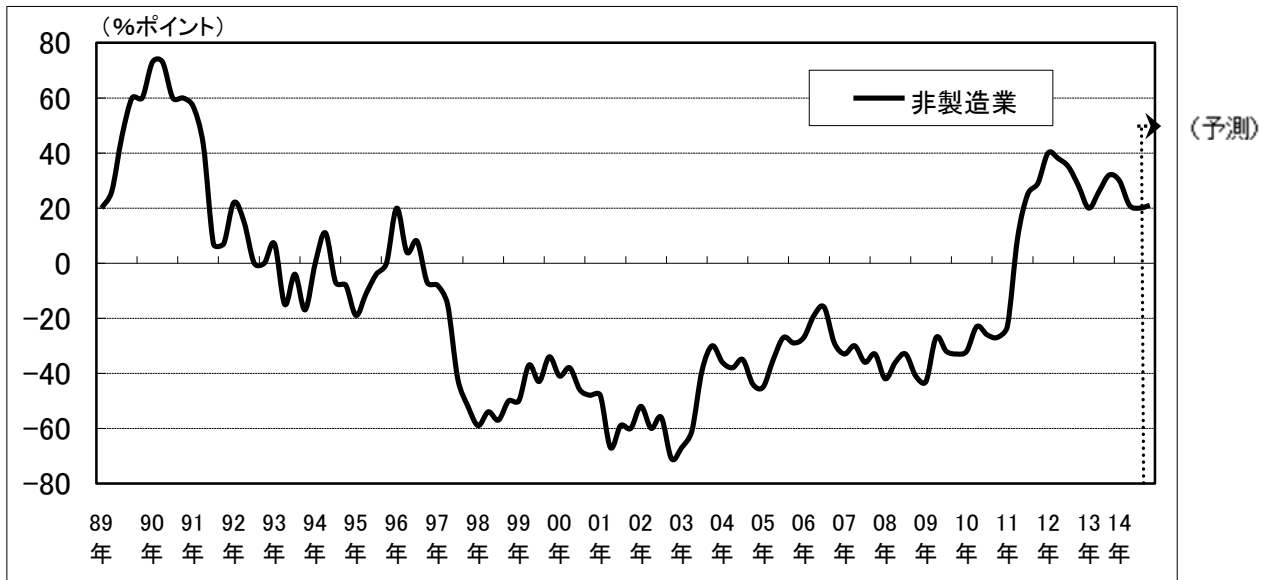
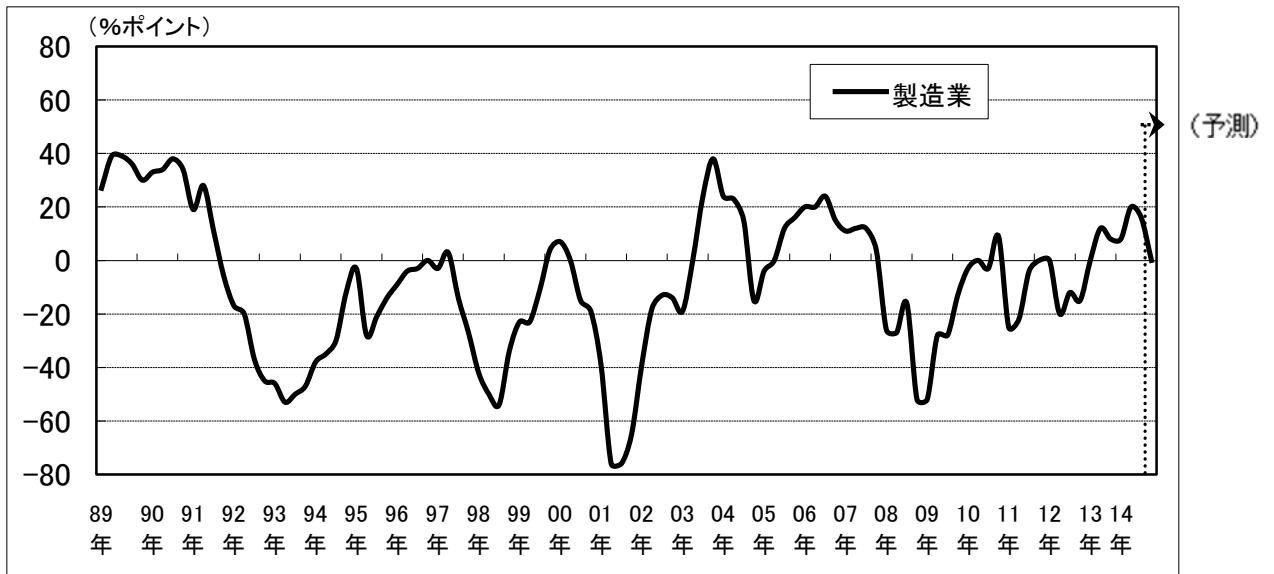
(3) 雇人員判断 D.I. (「過剰」—「不足」)

	13/6月	9月	12月	14/3月	6月	9月	12月 (予測)
製 造 業	▲ 8	▲ 8	▲ 16	▲ 20	▲ 16	▲ 24(▲ 16)	▲ 16
非 製 造 業	▲ 10	▲ 18	▲ 25	▲ 27	▲ 20	▲ 15(▲ 21)	▲ 26
全 産 業	▲ 9	▲ 14	▲ 22	▲ 24	▲ 19	▲ 18(▲ 19)	▲ 22

(4) 企業金融関連判断 D.I. (全産業ベース)

		13/6月	9月	12月	14/3月	6月	9月	12月 (予測)
資金繰り	「楽」—「苦しい」	▲ 1	2	4	11	14	3( — )	—
金融機関 貸出態度	「緩い」—「厳しい」	10	8	14	13	7	10( — )	—
借入金利 水準	「上昇」—「低下」	▲ 5	▲ 4	▲ 3	▲ 1	▲ 5	▲ 13( 2)	▲ 3

(参考2) 岩手県の業況判断D.I.の推移



(参考3) 東北地区(6県)及び全国の業況判断D.I.の推移

( )内は前回予測

		13/6月	9月	12月	14/3月	6月	9月	12月 (予測)
製造業	全国	▲ 6	▲ 2	6	10	6	4 ( 7)	4
	東北	▲ 3	1	7	4	8	6 ( 6)	6
	岩手	0	12	8	8	20	16 ( 8)	0
非製造業	全国	1	5	9	14	8	5 ( 6)	4
	東北	11	9	15	18	10	10 ( 10)	10
	岩手	20	26	32	30	21	20 ( 23)	21
全産業	全国	▲ 2	2	8	12	7	4 ( 7)	4
	東北	5	6	12	13	9	8 ( 8)	8
	岩手	12	21	23	21	20	18 ( 17)	12

(参考4) 東北各県の業況判断D.I.の推移

( )内は前回予測

		13/6月	9月	12月	14/3月	6月	9月	12月 (予測)
全産業	岩手	12	21	23	21	20	18 ( 17)	12
	青森	0	2	7	6	11	5 ( 6)	4
	宮城	6	3	2	9	4	3 ( 5)	4
	秋田	▲ 5	0	10	8	▲ 1	▲ 4 (▲ 1)	▲ 3
	山形	3	4	16	23	11	7 ( 4)	8
	福島	13	9	15	11	10	12 ( 16)	16

以上

本件に関する問い合わせ先

日本銀行盛岡事務所

TEL : 019-624-3622 (代)

<http://www3.boj.or.jp/morioka/>